

令和5年度6月定例記者会見 次第

日時：6月26日（月）13時30分

会場：糸島市役所 庁議室

【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社

〔糸島市〕市長、副市長、教育長、関係課（下記参照）

1 市長あいさつ

2 案件

①二丈温泉きららの湯 再譲渡先の法人を公募

【市長発表】
健康づくり課

②救急車のデザインを公募

消防総務課

③糸島市泊土地区画整理事業第1期保留地 販売中

都市計画課

3 懇談・その他

株式会社リョーユーパンによる備蓄用「非常食パン」贈呈式を開催します。
皆様のご参加をお願いいたします。

【日時】定例記者会見終了後 【場所】市長室

■次回定例記者会見の開催日時（予定）

日時：7月25日（火）13時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

二丈温泉「きららの湯」譲渡先事業者を募集します

平成29年4月に市から民間事業者に譲渡した「二丈温泉きららの湯」について、令和5年7月1日に市は譲渡物件の返還を受けることになりました。

市は、きららの湯における市民サービスの一刻も早い再開を目指し、きららの湯を長期間安定的かつ継続的に運営し、地域の活性化に寄与する事業者を広く募集します。

■譲渡までの手続きの流れ ※詳細は募集要項をご参照ください。

1	募集要項の公表	令和5年6月21日(水)から市ホームページに掲載します。
2	施設見学会	令和5年7月7日(金)実施予定
3	質問の受付	令和5年7月20日(木)午後5時まで
4	提案書の提出	令和5年7月31日(月)午後5時まで
5	提案書の内容審査	・二丈温泉きららの湯譲渡先事業者選定委員会にて審査(3回開催予定) ・プレゼンテーション及びヒアリングを令和5年8月9日(水)に実施予定。
6	譲渡先候補者の決定	・同選定委員会で、審査基準に基づき審査し、譲渡先候補者を選定します。 ・上記の結果を受けて、市は譲渡先候補者を決定します。
7	仮契約の締結	・令和5年8月末までに譲渡先候補者と市は仮契約を締結します。
8	本契約へ移行	・議会において、財産の処分及び貸付けに関する議決(可決)をされた後に、本契約に移行となります。 ・議案の提出は、令和5年9月定例会を予定しています。
9	譲渡物件の引渡し及び所有権の移転	・令和5年9月下旬以降、市が指定した日に引渡しします。 ・令和5年10月1日(予定)

■応募者の資格要件など

1	・国内の法人であること。 ・法人の主たる事務所の所在地については、国内であれば、市内・市外を問いません。 ・屋内運動施設や屋内温浴施設の運営実績は問いません。
2	本施設において、令和9年3月末日までの間は、次のサービスについて市民をはじめ広く一般に提供すること。 i 源泉(ラドン温泉)を活用した温浴等サービス ii 健康づくりプログラム
3	上記2のサービスの利用料金は、令和9年3月末日までの間、提案書の中で示した額を維持すること。
4	令和9年4月以降も本施設における事業の提案があること。
5	提案書の内容を自ら安定的かつ継続的に実施できること。
6	きららの湯本館及び別館の建物については、無償譲渡

あなたがデザインした救急車が市民を守る！ 救急車のデザインを公募します

消防本部では令和5年度に救急車を1台購入するにあたり、救急車のデザインを公募します。この救急車は、救急件数の増加等に対応するため、現在、糸島市で運用している救急車4台に加え、5台目の救急車として運用し、市民に対する救急活動の充実強化を図り、市の防災力を強化するものです。

1. デザイン公募の目的

5台目の救急車の導入（高規格救急自動車整備事業）は、市長公約である「防災力の強化」を実現するため、消防職員の増加、特別救助隊の設置とあわせて、災害への対応力強化の重要な柱となる事業です。

この防災力強化のシンボルともなる救急車のデザインを市民等に公募することで、デザインされた救急車に愛着を持ってもらい、糸島市の防災力の強化及びさらに愛される消防本部になる機会となることを目的としています。

2. 募集内容

- 糸島市を感じられる救急車として相応しいデザイン
- 白地に赤を主としたデザイン（救急車の要件を満たすため全体の80%程度を白色）

3. 応募方法

応募用紙に必要事項を記入のうえ、手描きまたはデジタルデータで作成し、持参か郵送

4. 応募期間

7月1日～8月31日（当日消印有効）

5. 決定時期

10月（予定）※デザイン決定者には、感謝状贈呈と納車時の案内等を予定

……………他都市事例……………



参考: 粕屋北部消防本部 HP より



参考: 名古屋市消防局 HP より

問い合わせ

〒819-1113 糸島市前原 1783 番地 1

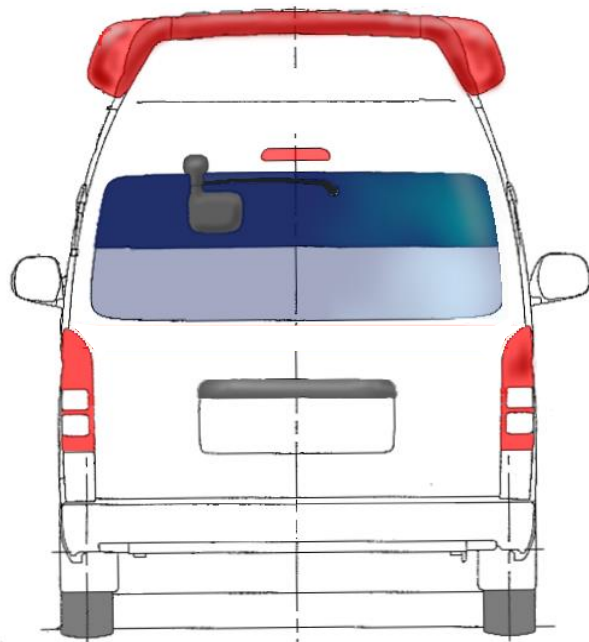
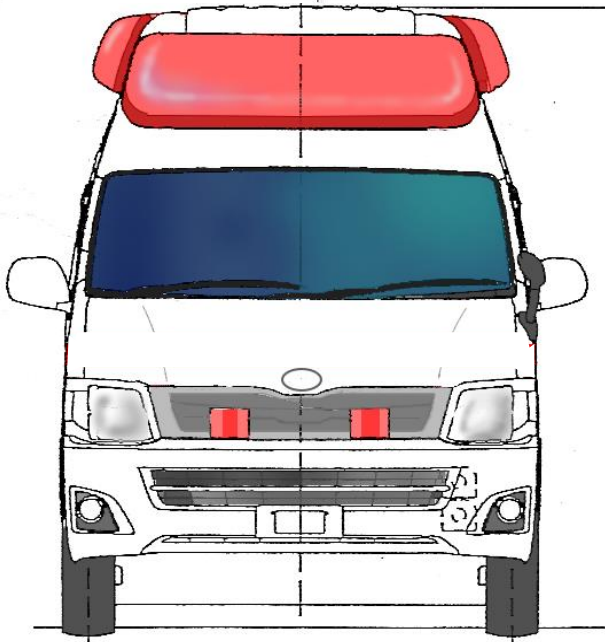
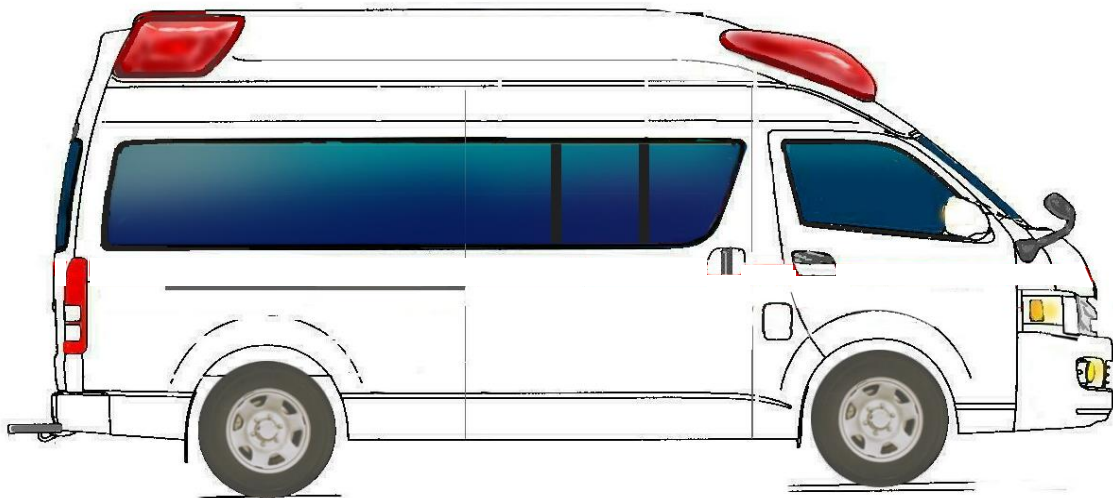
糸島市消防本部 消防総務課 担当: 吉安

電話 (332) 8025

糸島市消防本部 救急車デザイン 応募用紙

※本応募用紙を使用されず、デザインをしていただいても構いません。その際は、下の必要事項に記入のうえ、作成デザインに応募用紙を同封して応募してください。

住所 〒	デザインのテーマ等
氏名	
年齢 才	
電話番号	職業



<注意> デザイン記入のためのイラストです。図面ではありませんので、縮尺は正確ではありません。

糸島市泊土地区画整理事業 第1期保留地 販売中

《概要》

- ・市長公約実現化プランの一つであり、令和4年1月から糸島市泊土地区画整理組合が施工している「糸島市泊土地区画整理事業」について、5月から、第1期分の保留地を一般販売しています。

第1期分（1工区）・・・64区画（全て戸建て用／令和5年5月から販売）

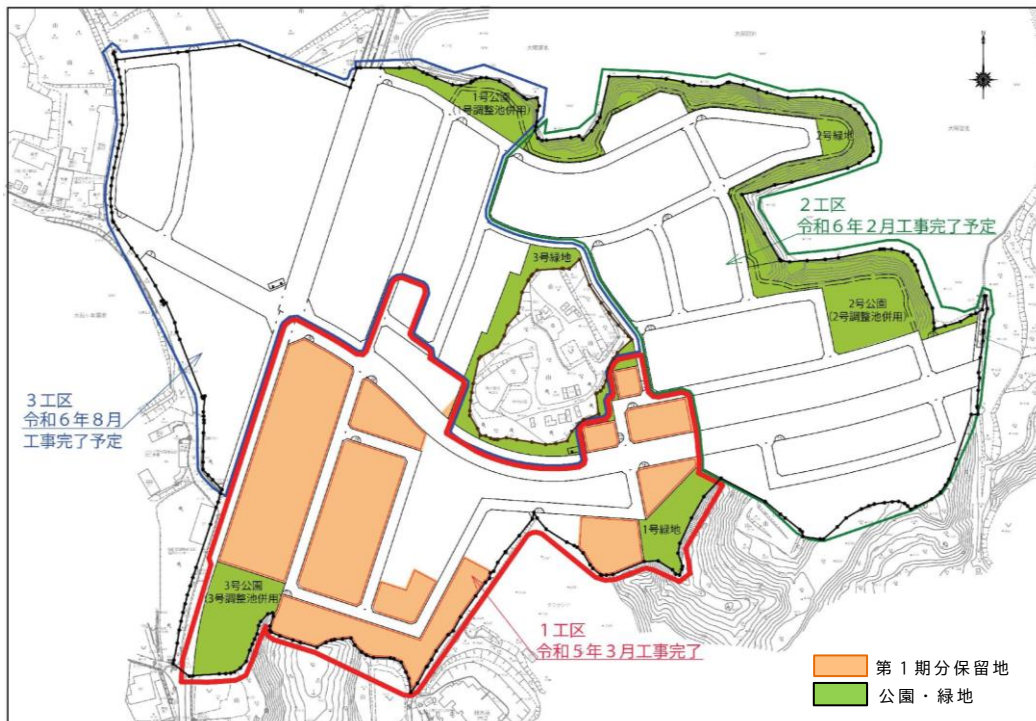
*うち2区画は令和5年8月以降販売予定

- ・保留地131区画のうち約48%が完成。
*保留地…土地区画整理組合が事業資金の一部に充てるため売却する宅地

《保留地の販売業者》

土地区画整理組合から保留地を買受けた下記5社により「キャンパスタウン糸島」として宅地販売されています。

住友林業(株)、(株)ユー・エム企画、(株)谷川建設、
ミサワホーム九州(株)、(株)中野建設



保留地箇所図

《今後について》

第2期分（2工区）・・・66区画（令和6年4月頃販売予定）

第3期分（3工区）・・・1区画（令和6年10月頃販売予定）

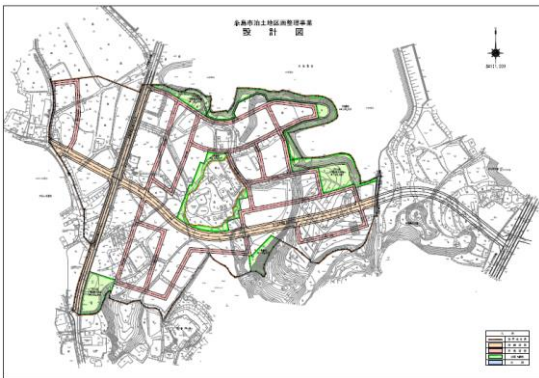
糸島市泊土地区画整理事業

《目的》

- ・本地区は、「九州大学学術研究都市構想」を踏まえ、総合計画等の上位計画で、「九州大学連携地域」に位置付け、研究活動と関連する企業や研究所の従業者及び大学関係者などの居住の受け皿となる計画的なまちづくりを推進している。
- ・土地区画整理事業により公共施設の整備改善を行い、周辺の自然環境と調和した良好な市街地を造成することで、魅力ある九州大学学術研究都市の形成を図ることを目的とする。

《概要》

- ・事業主体 糸島市泊土地区画整理組合
- ・施行期間：令和3年4月20日から令和8年3月31日まで
- ・区域面積：約10.9ha
- ・総事業費：約21.2億円
- ・計画人口：約800人（約250世帯）
- ・主な土地利用：戸建住宅、集合住宅、日常生活利便施設
- ・保留地面積：約3.5ha（住宅用地として131画地）
- ・事業進捗：約65%（令和4年度末）



設計図



着工前



宅地造成状況（令和5年4月時点）



現在（令和5年1月時点）

【問い合わせ先】

建設都市部都市計画課

担当：岩村・深海

電話：332-2077（直通）

メール：toshikeikaku@city.itoshima.lg.jp